

# 1 人口構造の変化への対応（山口県）

## 戦後初の未曾有の人口減少・超高齢社会

### ①人口の減少（H52：26%↓）

H22：1,451 → H32：1,340 → H42：1,208 → H52：1,070千人

### ②老年人口の増加（H52：→）

H22：406 → H32：462 → H42：432 → H52：410千人

### ③後期老年人口の増加（H52：18%↑）

H22：212 → H32：247 → H42：283 → H52：250千人

### ④高齢化率の上昇（H52：10%↑）

H22：27.9% → H32：34.4% → H42：35.7% → H52：38.3%

### ⑤生産年齢人口の減少（H52：34%↓）

H22：861 → H32：725 → H42：652 → H52：551千人

### ⑥老年人口指数（H52：27%↑）

H22：47.1% → H32：63.7% → H42：66.2% → H52：74.4%

※推計医療費 27年：39.5兆（概算41.4） ⇒ 37年：54兆円